大馬越地区コミュニティだより
おおまごえ地区コミ協便り

平成28年 3月号

２０１６第１４２号

発行　大馬越地区コミュニティ協議会　　電話４４－２７７３
会長　水流信雄　　主事　久永行雄　　職員　黒武者真理子

合併して、今回初めて入来地域合同文化祭が、二月十四日(日)に入来文化ホールで開催されました。当日は二十二の団体が演目を発表され、当地区コミからは、大馬越小学校児童・大馬越少年少女剣舞・おやじバンドと山下太鼓踊り保存会の皆さんにご出演していただきました。今回は各地区一～四団体の出演でありましたが、予ねて練習された成果を、存分に発揮され、会場からはいずれの団体にも割

割れんばかりの拍手や激励をいただいたところであります。

特に大馬越の四団体につきましては、大舞台の中での発表でありましたが、実に素晴らしい出来栄えでありました。

今回の実行委員長を勤められた、末弘義武さんは、地区の芸術や文化の交流を図ることは、この地域の活性化に繋がるものと挨拶をされました。なお、次年度以降につきましては実行委員会の反省会にて決定されます。

大馬越地区からの出演団体紹介

大馬越小学校児童による合奏・斉唱

聖者の行進を合奏し、片平先生の指揮により全校児童で声高らかに、美しいハーモニーで「ともだちになるために」を斉唱してくれました。児童らは、大舞台にもかかわらず、日頃練習した成果を立派に発表できました。児童は地区とのふれあい活動や馬越ん子塾を通じての交流もさかんに行い将来を担う社会人としても期待しております。

演舞は、川中島・城山・名槍日本刀・西南の役

大馬越少年少女剣舞

創立１１周年を迎え、県内外にも出演され、めざましい活躍をされております。指導者の薩摩神刀館　館長の村田桜州先生が，指導に当たられており、「ここまで継続できたのも、地域の皆様の理解とご支援の賜と深く感謝申し上げます」とのことでした。また、大原照風先生に詩吟を教えていただきながら，児童は、立派に成長し強く・たくましく、薩摩剣士に恥じない舞と詩吟を披露してくれました。*実に立派で感動しましたよ。*

おやじバンド演奏

５名が、のりに乗って迫力あるサンドを演奏して頂きました。ドラマーの雅文さん、少し緊張したとのことでありますが、おやじバンドテーマ曲「ふるさと大馬越」演奏では、全員でカバーして、観客が楽しんでいただいたなら満足ですとのことでしたが、次なる晴れの舞台への挑戦と夢は大きく持たれています。

会場の観客席

午前中の開会式には、少し観客数が少なく心配いたしましたが、時間が経つにつれて、立ち見もありました。素晴らしい文化祭になりましたが、いくつか課題もあり、次年度以降については、実行委員会にて今月中に協議されます。

※本来なら、22 団体の演舞を写真にて紹介しなければなりませんが、紙面の関係上割愛させていただきましたので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

山下太鼓踊り打ち上げ

今回の入来地区合同文化祭に、演目の中では、郷土芸能として大馬越山下下名楽太鼓踊り(十二名)にトリを務めていただきました。これまで、舞台発表までに五回程練習され、晴れの舞台を完璧に勇壮果敢な踊りを披露して頂きました。

踊りは勇壮果敢な武士の踊りから、時代が変わり今日豊作のお祈り平和な町づくりの踊りとなっています。

踊りは、鉦と太鼓によって楽を作り、リズムにより足の運び、鉦は、武士を表し、太鼓は後方支援の部隊を表現されているとのことです。

平成十二年には、広島県神石で開催されました国民文化祭民俗芸能の祭典にも参加されており、勇壮な踊りは県外でも高い評価をいただいておられます。

一方課題も、高齢化により後継者不足問題等もありますが、今後は、文化遺産である太鼓踊りを、集落をあげて継承していきたいと保存会の会長の言葉でありました。

当日文化祭終了後、山下自治会公民館にて、反省会があり、おおいに盛り上がりました。踊り子と保存会のメンバーとの絆の深さに、改めて感謝する場面もあり、また、今回の踊りにわざわざ志布志から駆けつけて来られた、末弘義武さんの御長男及び孫さん、一塩この踊りだけは、後世に伝えたいとの一心で、参加されたそうです。誠に頼もしい限りであります。

今後の益々のご活躍をご期待申し上げます。

先進地研修視察南大隅社会福祉協議会を視察しました

二月二日(火)先進地研修視察を行いました。年次計画には無かったものでありますが、小学校の閉校が二年後と間近かに迫る中で、薩摩川内市社会福祉協議会入来支部石原支所長から、今後高齢者の見守りなどをどうやっていくかが、大馬越地区にとっても喫緊の課題となっており、南大隅町の西方自治会によるお泊りサロンが注目を浴びているとのことで、急きょ、コミ協三役・各部会長・民生委員・各サロンの代表と社協及び事務局総勢十八名で視察を行いました。

今回の研修の目的は、小学校跡地利用として介護関係で何か得ることが出来ないかであります。また、今回の送迎には福祉バスを提供して頂いたところであり感謝申し上げます。

西方自治会によるお泊りサロン「寄ろっ住も家」の活動

お泊りサロン活動の概要

- 公民館に宿泊　　・３日に１回実施
- ３班編成で実施　「１班５～６名参加」
- 参加すれば、９日１回の参加(月３回の場合)
- 班分けは、地域の井戸端会議の状況など関係性を見て編成
- 食事は、参加者の持ち寄りである「食生活改善推進員による料理講習もある」
- 寝具については、役場が提供

南大隅町の西方自治会の事業は、夜を一人で過ごす寂しさや不安解消が目的で、夜間型共同生活で三年前に開始されています。高齢者５人から６人が３班に分かれ、３日に１回ほど公民館に宿泊するものであります。地区の高齢化率は現在 78.6%と県下一位となっております。この事業の始まりは、６年前４年間で、地域で５名が孤独死され、集落を回る見守り活動だけじゃ難しいと感じられ、一人でも安心して暮らせる共同生活型のお泊り事業を提案されたものであります。継続には大変なスタッフの苦難もあるみたいですが、暮らし安全・地域支え合い活動が無ければ安心して暮らせません。

今後当地区及び自治会としても、１０年後には必ず同じ現象が予想されますので、小学校跡地利用として、何らかの方策を検討してまいりたいとのことであります 。

入来地域小・中学校再編等に関する第二次基本方針合同説明会開催される

朝陽小学校と大馬越小は、平成30年4月を目標に入来小学校への統合

二月二日(火)午後七時から入来小学校屋内運動場にて、合同再編に関する説明が開催されました。当日は、約五十名が参加され、一月二十八日薩摩川内市教育委員会の第二次基本方針に沿って説明がなされました。

結論は、朝陽小学校と大馬越小学校は、平成三十年四月を目標に入来小学校への統合となる予定であります。

当日は保護者や教師及び地区コミなどから質問があり、詳細についての回答は今後検討されるとのことであります。

大馬越地区コミュニティ協議会としての今後の作業については次のように予定されております。

三月まで PTA とコミ会長連盟で市長及び教育長宛に意見書を提出

新年度　学校跡地利用活性化委員会(仮称)の立ち上げ検討

「先進地研修視察等」

「地域の要望書提出」

管理維持の問題・施設の利活用

地域の子供達とのふれあい活動

※今後の児童数と学級数の推移　　**【凡例:児童　　児童数人　　学級　　学級数教室】**

学校名	１７年度		２２年度		２７年度		２８年度		２９年度		３０年度		３１年度		３２年度	
	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級
大馬越小	27	4	14	3	16	3	16	3	22	4	23	4	23	3	24	3
朝陽小	36	4	26	3	28	4	27	3	25	3	26	3	22	3	18	3
入来小	107	6	80	6	87	6	87	6	88	6	89	6	89	6	80	6

※学校が統合されても、学校の先生の定数は、現状維持との報告を受けています。

学校の再編のねらい

「子供たちが互いに意見を述べ合い、聴き合う、考えを練りあう、協力し合う、チームで競い合う」など、ある程度の人数で学び合い、磨きあい、社会性や集団性を豊かに育む教育環境をつくりたい

これまでの学校再編の成果（児童生徒、保護者の声など）

- 友達がたくさんできた。
- 友達と話し合ったり、協力したりして勉強することが楽しい。　・同学年で球技が出来る。
- 好きな部活動が選択できる。
- 子供の学力が相対的に把握できる。
- 伝統芸能の伝承活動に校区内の他の児童が参加できる。

長野長寿会　合同サロン開催

一月二十九日(金)午前十時から長野下自治公民館にて、平成二十七年度第五回目の長野長寿会合同サロンが開催されました。

午前中食生活改善推進員の指導の下に、高齢者向けの味付けで食事会があり、また九州電力のスタッフ三名による出前講座も開催されました。

当日は電気の上手な使い方（省エネのお話、なぜ省エネをしなければならないの？あぶない！電気のその使い方等の説明を熱心に聞き入られておられました。最後に浦橋自治会会長の介護保険の復習とコミ活動の現状等を面白く講話をされたところであります。

参加される方は、このサロンが自治会の仲間として又、拠所として楽しい一日となりましたとのことでありました。

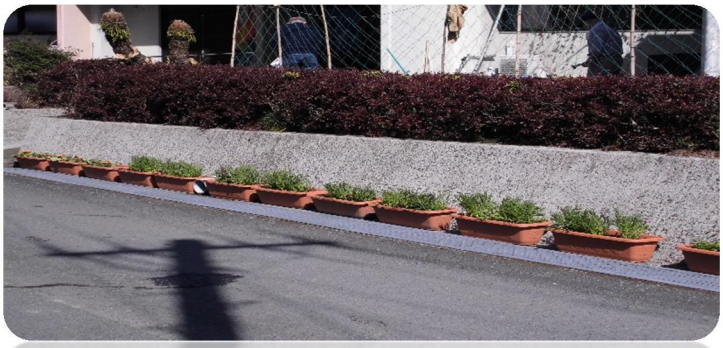
ゴールド集落ならではの取り組みに今後もご期待するものであります。

平成２７年度緑化推進事業による花苗植栽

平成二十七年度緑化推進事業として、大馬越地区コミュニティセンター玄関前にキンセンカとセキチクの二種類の花苗をフラワーポット三十箱に植栽いたしました。

この事業は、地区民が緑の羽募金として協賛して頂いた中から各地区コミに配分されるものであります。四月の各種総会には綺麗な花盛りと期待しています。

なお、この付近は鹿が夜になると出没しますので、管理には十分気をつけたいと思っています。



3月開催主なコミ協からのお知らせ

◇健康福祉部会開催

開催日　平成28年3月14日(月)午後7時から
場　所　大馬越コミセン
内　容　平成27年度事業実績及び28年度事業計画(案)及び部会統合(案)等の審議

◇自治活動部会開催

開催日　平成28年3月15日(火)午後7時から
場　所　大馬越コミセン
内　容　平成27年度事業実績及び28年度事業計画(案)及び部会統合(案)等の審議

◇青少年部会開催

開催日　平成28年3月16日(水)午後7時から
場　所　大馬越コミセン
内　容　平成27年度事業実績及び28年度事業計画(案)及び部会統合(案)等の審議

◇清浦渓谷・きんかんの里活性化部会開催

開催日　平成28年3月17日(木)午後7時から
場　所　大馬越コミセン
内　容　平成27年度事業実績及び28年度事業計画(案)及び部会統合(案)等の審議

◇環境地域づくり部会開催

開催日　平成28年3月18日(金)午後7時から
場　所　大馬越コミセン
内　容　平成27年度事業実績及び28年度事業計画(案)及び部会統合(案)等の審議

◇先進地研修視察受入及び役員会開催

開催日　平成28年3月23日(水)午前10時から
場　所　大馬越コミセン
内　容　山口県からの視察受入　午後から平成27年度事業実績及び28年度事業計画(案)及び部会統合(案)等の審議

◇PTA・コミ協合同主催送別会開催　3月26日(土)午後6時30分
別途参加者募集

◇運営委員会開催

開催日　平成28年3月28日(月)午後7時から
場　所　大馬越コミセン　内容　　総会に提案する案件

今月の短歌（まえごち短歌会より投稿）

春霞流れながれて遠近の
山を重ねて包みこみゆく

藤中蓉子（鹿子田自治会）

大馬越地区コミュニティ協議会　３月のカレンダー

日	曜日	時間	行　　事	日	曜日	時間	行　　事
1	火		可燃ごみ（大馬越）	16	水	19:00	青少年部会
2	水			17	木	19:00	可燃ごみ（長野・中山） きんかんの里部会
3	木		可燃ごみ（長野・中山） ひな祭り	18	金	19:00	可燃・資源ゴミ（大馬越） 環境地域づくり部会
4	金	11:00	可燃・資源ごみ（大馬越） こだまの会・健康生き々体操	19	土		
5	土			20	日		春分の日
6	日			21	月		可燃ごみ（長野・中山） 振替休日
7	月		可燃・不燃ごみ（長野・中山）	22	火		可燃ごみ（大馬越）
8	火		可燃ごみ（大馬越）	23	水	10:00 13:30	研修視察受入 役員会
9	水			24	木	9：30	可燃ごみ（長野・中山） 大正琴
10	木	9:30	可燃ごみ（長野・中山） 大正琴	25	金		可燃ごみ（大馬越） 資源ごみ（長野・中山）
11	金		可燃ごみ（大馬越） 資源ごみ（長野・中山）	26	土		小 PTA・コミ合同送別会
12	土			27	日		
13	日			28	月	19：00	不燃ごみ（大馬越） 可燃ごみ（長野・中山） コミ運営委員会
14	月	19:00	可燃ごみ（長野・中山） 健康福祉部会	29	火		可燃ごみ（大馬越）
15	火	19:00	可燃ごみ（大馬越） 自治活動部会	30	水		
				31	木		可燃ごみ（長野・中山）

※編集後記

昨年末暖冬との予想がありましたが、今年に入っても天候不順であり、まだまだ寒い日が続きます。梅の花が咲きほころび、何となく春の予感がいたします。コミ協もいよいよ年度末を控え、慌しい日々が続きますが、この１年間大変お世話になりました。

毎月 8P 発行できたのも、地区民のご協力、ご支援があったものと深く感謝申し上げます。